

# 教会の祈り

---

シリーズ～続 福音の力～

2021/8/1



# これまでのいきさつ

- 迫害によって散らされた弟子たち
  - 各地で福音を伝える
- 迫害者サウロの改心(9章)
  - 弟子たちを捕まえるために赴いたダマスコで、イエス様に出会い、宣教者となる
- 異邦人も救われ、教会に加えられる
  - コルネリウスの家の出来事
  - アンティオキア教会の誕生
  - バルナバによるサウロの再生
- アンティオキアで「**クリスチャン**(キリスト馬鹿)」と呼ばれる

# 使徒言行録12章1～19節

そのころ、ヘロデ王は教会のある人々に迫害の手を伸ばし、ヨハネの兄弟ヤコブを剣で殺した。そして、それがユダヤ人に喜ばれるのを見て、更にペトロをも捕らえようとした。それは、除酵祭の時期であった。ヘロデはペトロを捕らえて牢に入れ、四人一組の兵士四組に引き渡して監視させた。過越祭の後で民衆の前に引き出すつもりであった。こうして、ペトロは牢に入れられていた。教会では彼のために熱心な祈りが神にささげられていた。

ヘロデがペトロを引き出そうとしていた日の前夜、ペトロは二本の鎖でつながれ、二人の兵士の間で眠っていた。番兵たちは戸口で牢を見張っていた。

すると、主の天使がそばに立ち、光が牢の中を照らした。天使はペトロのわき腹をつついて起こし、「急いで起き上がりなさい」と言った。すると、鎖が彼の手から外れ落ちた。天使が、「帯を締め、履物を履きなさい」と言ったので、ペトロはそのとおりにした。また天使は、「上着を着て、ついて来なさい」と言った。それで、ペトロは外に出てついて行ったが、天使のしていることが現実のこととは思われなかった。幻を見ているのだと思った。第一、第二の衛兵所を過ぎ、町に通じる鉄の門の所まで来ると、門がひとりでに開いたので、そこを出て、ある通りを進んで行くと、急に天使は離れ去った。ペトロは我に返って言った。「今、初めて本当のことが分かった。主が天使を遣わして、ヘロデの手から、またユダヤ民衆のあらゆるもくろみから、わたしを救い出してくださったのだ。」こう分かるとペトロは、マルコと呼ばれていたヨハネの母マリアの家に行った。

そこには、大勢の人が集まって祈っていた。門の戸をたたくと、ロデという女中が取り次ぎに出て来た。ペトロの声だと分かったと、喜びのあまり門を開けもしないで家に駆け込み、ペトロが門の前に立っていると告げた。人々は、「あなたは気が変になっているのだ」と言ったが、ロデは、本当だと言い張った。彼らは、「それはペトロを守る天使だろう」と言い出した。しかし、ペトロは戸をたたき続けた。彼らが開けてみると、そこにペトロがいたので非常に驚いた。ペトロは手で制して彼らを静かにさせ、主が牢から連れ出してくださった次第を説明し、「このことをヤコブと兄弟たちに伝えなさい」と言った。そして、そこを出てほかの所へ行った。夜が明けると、兵士たちの間で、ペトロはいったいどうなったのだろうと、大騒ぎになった。ヘロデはペトロを捜しても見つからないので、番兵たちを取り調べたうえで死刑にするように命じ、ユダヤからカイサリアに下って、そこに滞在していた。

# ヘロデ王による弾圧

## ➤ これまでとは異なる弾圧

- ヘロデ王(ヘロデ・アグリッパ1世)はヘロデ大王の孫でユダヤ人たちには評判が悪かった
- ユダヤ人指導者たちが目の敵にしていた教会を弾圧することで、人気を回復しようとした

## ➤ ヨハネの兄弟ヤコブの死

- 何の罪もないのに剣によって殺された
- 12使徒の最初の殉教者

## ➤ ペトロの投獄

- ヘロデは「ユダヤ人に喜ばれるのを見て」、ペトロを捕らえ、牢に入れた

# 天使によるペトロの救出

- ペトロは厳重な監視下に置かれた
  - 「四人一組の兵士四組に引き渡して監視させた」
  - 「二本の鎖でつながれ、二人の兵士の間で眠っていた。番兵たちは戸口で牢を見張っていた。」
- ペトロのために祈っていた教会
  - 「教会では彼のために熱心な祈りが神にささげられていた。」> 教会の祈りの最初の記録
- 天使、ペトロを連れ出す
  - 天使が牢に現れ彼の「わき腹をつついて」起こす
  - 帯を締め、履き物を履き、上着を着てついて来い！
  - 2つの衛兵所をすり抜け、鉄の門が自然に開く

# 天使によるペトロの救出

- ペトロは厳重な監視下に置かれた
  - 「四人一組の兵士四組に引き渡して監視させた」
  - 「二本の鎖でつながれ、二人の兵士の間で眠っていた。番兵たちは戸口で牢を見張っていた。」
- ペトロのために祈っていた教会
  - 「教会では彼のために熱心な祈りがなされていた。」> 教会の祈りの最初の記
- 天使、ペトロを連れ出す
  - 天使が牢に現れ彼の「わき腹をつついて」起こす
  - 帯を締め、履き物を履き、上着を着てついて来い！
  - 2つの衛兵所をすり抜け、鉄の門が自然に開く

ペトロは  
熟睡して  
いた！



# 教会に帰るペトロ

- 外に出て始めて我に返るペトロ
  - 途中は「幻を見ているのだと思った」
  - 門を出て歩いて行くうちに主が救い出してくださった、と分かった
- エルサレム教会に行ったペトロ
  - マルコの母マリアの家＝最後の晩餐・ペンテコステ
- 門を叩くも中に入れないうペトロ
  - ロデという女中がペトロの声だと分かり、ペトロを外に待たせたまま中の人々に伝えた
  - 予想外の出来事に気が動転していた？

# ペトロの帰還を驚く教会

## ➤ 信じない人々

- 「気が変になっているのだ」「ペトロを守る天使だろう」
- ロデは本当だと言い張るが…

## ➤ ようやく中に入れてもらえるペトロ

- ペトロが戸をたたき続けたので、扉を開けた

## ➤ 驚く教会

- 「ペトロは手で制して彼らを静かにさせ…」
- 「主が牢から連れ出してくださった次第を説明し」た

## ➤ 夜が明けてから気付く兵士たち

- 「夜が明けると、兵士たちの間で、ペトロはいったいどうなったのだろうと、大騒ぎになった。」

# 教会の祈り

- 教会は誕生の時から様々な困難に直面した
  - 指導者たちによる迫害＞王による弾圧
- 困難を乗り越えるための教会の祈り
  - 「また、はっきり言っておくが、どんな願い事であれ、あなたがたのうち二人が地上で心を一つにして求めるなら、わたしの天の父はそれをかなえてくださる。」マタイ18:19
- 信じて祈る／信じられなくても祈る
  - 言葉にして祈るという行為そのものに信仰が宿る
  - 祈っても御心でなければそのようにはならない
  - 信じていなくても御心であればそのようになる！